

思いがけない動きで人々を楽しませる「からくりおもちゃ」。今回の企画展では、復元された江戸時代のおもちゃと現代の作家・蓮溪円誠が手がけるおもちゃを合わせて展示します。時代を超えた不思議な「からくり」に触れながら、モノを作る楽しさやからくりの世界をお楽しみください。

ならまち かん
からくりおもちゃ館

奈良町の伝統的な町家の空間で、復元された江戸時代以降のからくりおもちゃに実際に触れて遊ぶことができる体験型の施設。子どもからお年寄りまで、幅広い世代が一緒になって遊ぶ交流の場、地域の人々と観光客が交流を深める場として開設。また、からくりおもちゃの魅力や日本の伝統的な文化・技術を伝える目的で制作体験講座(要事前申込)も開催。



はすたに えんじょう
蓮溪 円誠

大阪芸術大学(美術学科彫塑専攻)を卒業後、美術教師として勤務する傍ら、30年以上にわたり動物や人をモチーフにした木製のからくり玩具を制作。これまでに「ハンズ大賞」や「丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ大賞展)」でグランプリなど数々の賞を受賞。現在は自坊の住職と美術講師を務めながら、アトリエ兼ギャラリーで創作活動に精進。



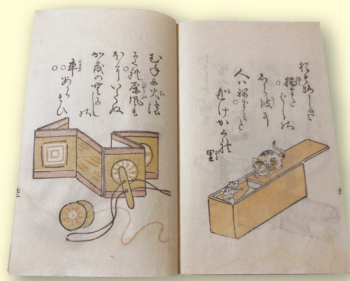
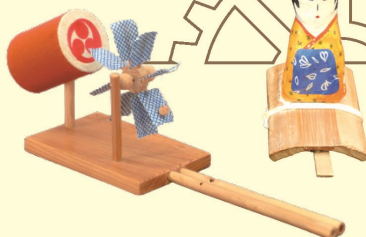
からくりおもちゃ講座

2026年8月9日

古文書講座(申込:必要)

江戸時代に出版されたおもちゃの絵本『江都二色』を読み解きます

時間:午後1時30分~2時30分
 場所:びんてまりの館 創作交流室(和室)
 定員:30名(※定員になり次第締め切り)
 対象:中学生以上



講師: **安田 真紀子 氏**

(奈良町からくりおもちゃ館館長)

奈良大学にて歴史学研究の一環として学生とともに江戸時代の玩具の復元研究に取り組む。現在は、奈良町からくりおもちゃ館にて、江戸時代玩具の復元制作と普及活動に力を注ぐとともに、各地で古文書講座等の講師も務める。

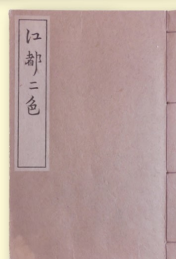
主な著書

『からくり玩具をつくろう 江戸時代で遊ぶ本』鎌田道隆・安田真紀子/共著、河出書房新社、2002年
 『からくり KARAKURI』からくりおもちゃ塾奈良町/監修、安田真紀子/文、文溪堂、2016年

ギャラリートーク(申込:不要)

復元おもちゃの“からくり”を解説します

時間:午後2時45分~(30分程度)
 場所:展示会場にて
 対象:子どもから大人までどなたでも



申込方法

- 申込開始 7月8日(水)午前10時から
- ① 愛知川図書館カウンターまたは電話0749-42-4114
 - ② 申込フォームから(二次元コード)



こちらを読み込み申込フォームに必要事項を入力して下さい。

交通のご案内

- お車で: 国道8号「愛知川」信号より東へ約5分
- 電車で: JR能登川駅からバス「市ヶ原」行乗車、「愛知川駅」下車徒歩7分 または、近江鉄道「愛知川」駅下車徒歩7分 (近江鉄道は、JR米原・彦根・近江八幡のいずれかの駅でお乗り換えください。)

愛荘町立愛知川びんてまりの館・愛知川図書館

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市1673 電話:0749-42-4114

